

令和3年度 園だより



こうきた 6月号

杉並区立高円寺北子供園

自然とのかかわりを通して

園長 須田 なぎさ

高円寺北子供園には、裏の畑や杉並第四小学校が残していつてくれた自然園があります。春には、菜の花やパンジー、チューリップ、タンポポが咲き、今は、黄色い花菖蒲やアジサイが色づき始めています。鯉、カメやザリガニ、先日はカモの親子が飛来してきました。自然と触れ合える生活は、心を和ませてくれます。

4歳児たんぼぼ組は、裏の畑でタンポポの花を摘んだり、綿毛を見付けると吹いて遊んだりします。また、ダンゴムシの存在に気付き、保育者の手の平で動くダンゴムシをじっと見たり、指先でちょっと触れてみたり、たくさん見付けて集める子もいます。「どんな虫なんだろう?」「触ってみようかな?」「くるっと丸まる!」「足がいっぱいある!」とダンゴムシが子どもたちの心を動かして、いろいろなことに気付かせてくれます。子供園は本当に素敵(ステキ)な環境です。

5歳児にじ組は、オタマジャクシを育てていました。子供園が自然とのふれあいを大切にしていることを知っていて、気にかけてくださる地域の方が届けてくださいました。ありがとうございます。

にじ組の子どもたちは、毎日オタマジャクシを、虫眼鏡を使ってじっくり見ていました。目や口を見付けたり、足や手が生えたりしてくる変化も見逃さず発見していました。ある朝、カエルに変身しているのに気付くと、「カエルになったんだ!」と大興奮でした。そして、カエルを「これからどうするか?」を相談しました。「餌がない。」という保育者の問いかけに、「虫を捕まえてあげよう。」「外に逃がしてあげたら?」「でも、ザリガニとかに食べられたら困る。」とカエルの気持ちになって意見を出し合い、にじ組の裏のテラスの葉っぱの影に逃がしてあげることに決めました。

オタマジャクシを飼うことで、生き物の変化を自分の目で見て、感じる貴重な体験ができました。しかし、高円寺北子供園の先生たちのすごいところは、それだけで終わらせないところです。オタマジャクシやカエルを作ることができるように素材や材料を用意したり、作ったものを飾ったり遊んだりできる蓮の葉がある池も準備しました。子どもたちは、作ったオタマジャクシやカエルを動かして遊ぶ中で、ストーリーを考えたり、役になって会話をしたりして楽しんでいました。さらには、「逃がしたカエルはどうしているかな?」と投げかけに想像力をふくらませて、絵をかいたりお話づくりをしたりして表現していました。自然とのかかわりから、心を揺り動かしたり体験したりしたことを、絵にかいたり体を動かして表現したりすることで、子どもたちの遊びはさらに豊かになります。

このような『自然との関わり・生命尊重』は、幼稚園教育要領に示された「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」のうちの一つです。「自然に触れて感動する体験を通して、自然の変化などを感じ取り、好奇心や探求心をもって考え言葉などで表現しながら、身近な事象への関心が高まるとともに、自然への愛情や畏敬の念をもつようになる。」(幼稚園教育要領より)とされています。自然とかかわることで、心を揺さぶられ、子どもたちは「なぜ」「どうして」「もっと知りたい」の思いを生み、好奇心探求心が育ちます。これらが、「学びの芽」としてその後の学習の基盤になっていくのです。

たんぼぼ組もにじ組も、夏野菜の苗を植えたり、枝豆やヒマワリ、アサガオなどの種をまいたりして育てています。今度はどんなかかわりや体験につながっていくのか、今から楽しみです。

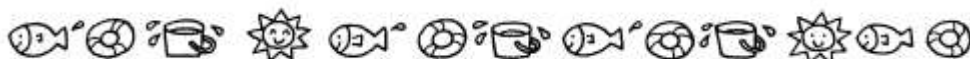
《6月の保育》

★4歳児 たんぽぽ組

入園して2か月が経ちます。たんぽぽ組の子どもたちは、幼稚園の生活にもすっかり慣れ、登園するとすぐに、自分のやりたい遊びを見つけて遊び出す姿が見られます。ウレタン積み木やついたてを運んで家を作って料理をしたり、お面やスカートを身に付けて曲に合わせて踊ったりすることを楽しんでいます。

今月は、空き箱や紙テープ、京花紙などの素材や、セロハンテープ、ハサミ、のりなどの用具も使いながら、自分のやりたい遊びをじっくりと楽しめるようにしていきます。また近くにいる友達のしていることに興味をもち、関わる楽しさを感じたり、学級のみinnで簡単なルールのある遊びをしたりしながら、一緒に過ごす楽しさを感じられるようにしていきます。

下旬からは、水遊びが始まる予定です。水を使ったいろいろな遊びを楽しみながら少しずつ水に慣れ、心地よさや開放感を味わえるようにしていきます。



★5歳児 にじ組

毎日の遊びの中で、自分たちの楽しんでいることをもとに、『ごっこ活動』を計画しています。当日までの見通しをもち、自分たちでできることを考え、準備を進めていきます。その中で、友達に自分の思いを伝えることや、相手の話を聞くことなど、友達と進めていくために必要なことを経験していきます。学級のみinnで力を合わせると楽しいことができたという達成感をもてるようにします。

畑では、ジャガイモの花が咲き、大きく育ってきました。5月中旬には、サツマイモ、ナス、ピーマン、キュウリの苗を植え、枝豆、エンドウ豆の種をまきました。生長する様子を見ながら、たくさん収穫できることを楽しみにして世話をする姿が見られます。

下旬からはプール指導が始まります。水で遊ぶ開放感を十分に味わい、水の中で伸び伸びと体を動かして遊ぶことを楽しみたいと思います。



《野菜が育ってきています！》

畑のジャガイモは、かわいい花を咲かせぐんぐんと葉を広げて大きくなっています。5月中旬に植えたサツマイモの苗も、しっかりと根を張って伸びてきています。テラスで育てている野菜（ミニトマト・キュウリ・ナス・ピーマンなど）も、元気に育っています。

子どもたちも生長を楽しみにしながら、テラスのプランターはもちろん、天気の良い日には畑の水やりにも行っています。自分たちで育てる野菜の収穫が食育につながります。

